



小簡易新讀本卷の五。

戸城傳七郎

編。

第一課、

稜威ノ光。

鳥居枕君作。

アハ、明治ノ御世ヤ。アハ、光ノ世ヤ。

イカニ、斯クヨソ輝キヌラメ。三種ノ
神器世々ニ傳ハリ來テ、天壌アマ子ク、
稜威ノ光ヤ放チマスラン。

第二課、日本。

我等ノ住メル國ヲ日本國ト云ヒ、我等ノ君ヲ日本皇帝ト申シ奉リ、我等ノ同胞ヲ日本人ト云フ。

我が日本皇帝ノ御先祖ハ 神武天皇トテ、今ヨリ凡ソ二千五百餘年前ニ、此ノ國ヲ平ゲ給ヘリ。ソレヨリ 今上天皇ニ至ルマデ、皇統絶エズ百二十一世ヲ重子給ヒス、尚、今ヨリ後幾萬世ヲ經ルモ、決シテ易ラセシテ、衣食ニ不自由ナシ。

給フコトナカラニ。是レ寔ニ世界萬國ニタメシナキ所ナリ。

又我が日本國ハ長サ凡ソ七百餘里、幅ハ三十里ヨリ、六十里ニ出入シテ、其ノ面積凡ソ二萬四千七百九十四方里アリ。氣候和カニシテ、寒暑共ニ嚴シカラズ、物産饒カニシテ、衣食ニ不自由ナシ。

我が同胞三千八百萬人ハ、遠キ昔ノ先祖ヨリ、共ニ此ノ幸福ナル國ニ生活セリ。然

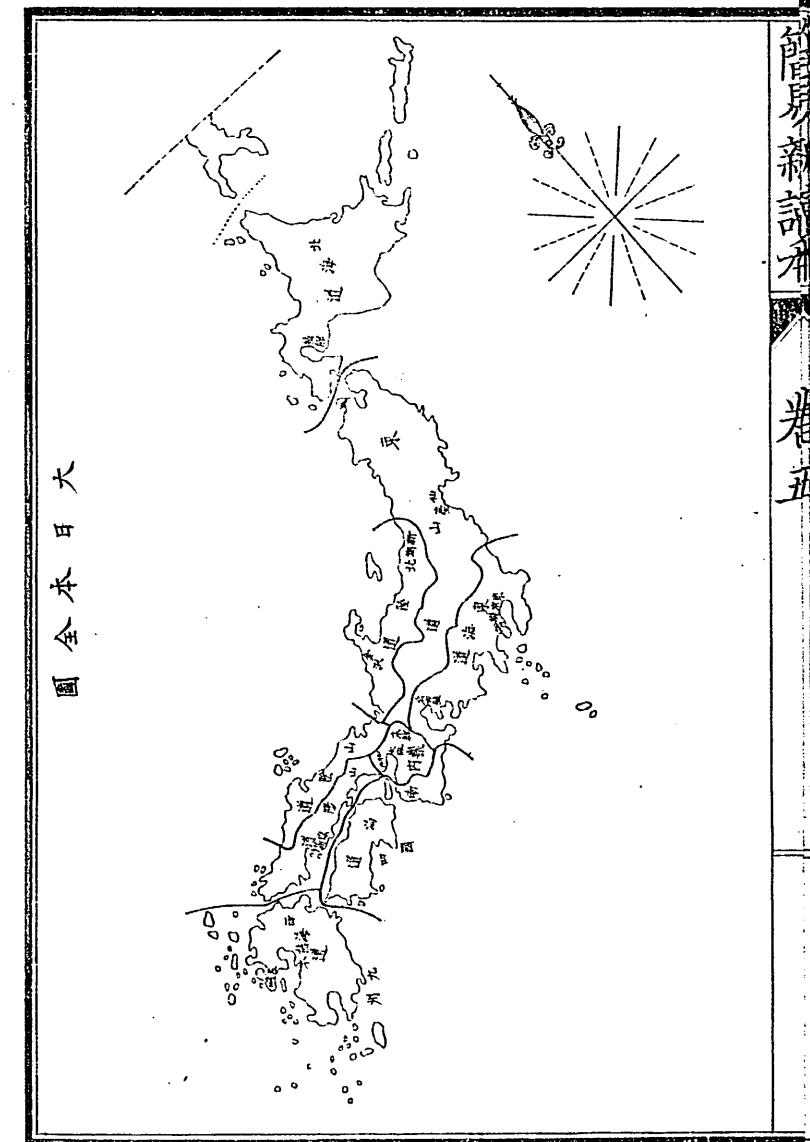
レドモ、昔ハ其ノ數今ノ如クニ多カラザリシガ、年ヲ經ルニ從ヒテ、次第ニ増加シタルナリ。

第三課、前ノ續キ。

此ニ我が日本國ノ圖アリ。中央ニ在ル大ナル島ヲ本洲ト云ヒ、其ノ西南ニ在ルニツノ島ヲ九州四國ト云ヒ、東北ニ在ルヲ北海道ト云フ。又琉球ハ九州ノ南ニ在リ。

北海道ハムカシ蝦夷地ト稱シタル所ナリ。全國ヲ畿内八道トテ、九大部ニ分キ、又之ヲ小別シテ八十五國トセリ。八道トハ、東海道、東山道、北陸道、南海道、山陽道、山陰道、西海道、北海道ナリ。

畿内及ビ各道ニハ、處々ニ有名ナル大都會アリテ、數萬或ハ數十萬ノ商人、工人等群集シテ、常ニ貿易ヲ營ミ、或ハ種々ノ品物ヲ製作セリ。其ノ中ニテモ有名ナルハ、東京、



大日本全圖

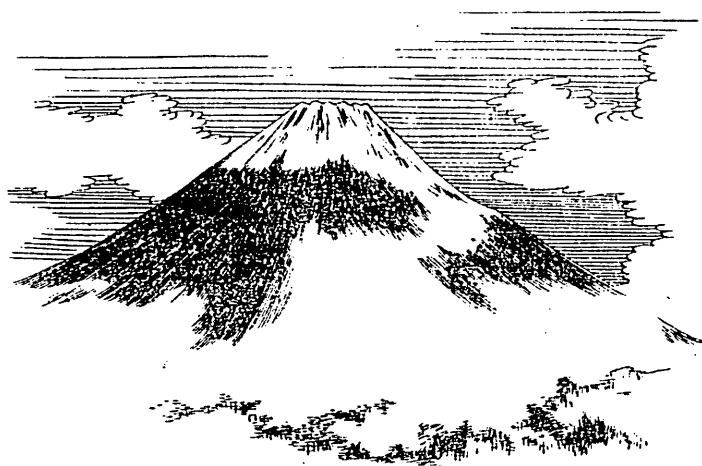
大坂、京都、名古屋、廣島、金澤、熊本、仙臺等ナリ。東京ハ東海道、武藏國ニ在リテ、今上天皇ノ宮居シ給フ所ナリ。大坂及ビ京都ハ共ニ畿内ニ在リ。此ノ三都會ヲ三府ト稱ス。名古屋モ東海道ニ在リ、廣島ハ山陽道ニ在リ、金澤ハ北陸道、熊本ハ西海道、仙臺ハ東山道ニ在リ。又海岸ニハ許多ノ良キ港アリ、中ニモ、横濱、神戸、長崎、新潟、函館ノ五港ハ外國トノ貿易場ニシテ、最モ盛ナル所ナリ。

汝等、右ノ圖ノ中ヨリ、是等ノ大都會及ビ
五港ノ在ル所ヲ發見セヨ。又汝等ハ一々
八十五國ノ名ヲ覺エザルベカラズ。

第四課、富士山。

富士山ハ日本第一ノ高山ニテ、其ノ高サ
千二百三十七丈アリ、甲斐駿河ノ二國ニ跨
ル。其ノ頂上ハ恒ニ白雪ヲ戴キテ、夏ノ最
中ト雖、其ノ寒サ平地ノ冬ニ異ナラズ。故

ニ、此ノ山ニ登ルモノ
ハ、孰レモ夏ノ時候ニ
於テレ、綿入或ハ外套
杯ヲ用意シテ往クト
云フ。凡テ高山ノ頂
ハ、平地ニ比スレバ、甚
ダ寒キモノナリ。
此ノ山昔ハ噴火山
トテ、其ノ頂上ヨリ絶



エズ太ヲ噴キ出シタル山ナリシガ、今ハ其ノ孔ノミ残リテ、火ヲ噴クコトナシ。現ニ今噴火山ト云ヘバ、信濃ノ淺間岳、日向ノ霧島山等最モ著名ナリ。汝等成長シテ諸國ニ旅スルコトアラバ、屢サル噴火山ヲ見ルコトアルベシ。

第五課、茶。

我が國ニテ重ナル產物ノ一ナル、生絲ノ

事ハ汝等已ニ之ヲ學ビタリ。故ニ、余ハ今、生絲ニ次ギテ、最モ盛ニ產出スル茶ノ話ヲ聞カスベシ。

茶ハ、希レニハ野ニ生ズルモアレド、多クハ畠ニ種ウルモノナリ。春暖ノ頃、芽ノ出デタルヲ摘ミ取り、製レテ飲物トス。我が國ニテハ、各地トモ多少茶ヲ產スレドモ、山城ノ宇治、駿河ノ安倍、武藏ノ狹山等最モ著名ナリ。

茶ハ我邦人ノ需メニ供スルノミナラズ、近年ハ外國ヘモ盛ニ輸出スルヲ以テ、之ヲ植エツクルモノモ次第ニ増加シテ、孰レモ良キ茶ヲ製造セムトテ勉強セリ。輸出トハ賣リ出スコトヲ云フナリ。

第六課、善人。

昔ハ、今ノ羽前、羽後ノ二國ヲ稱シテ、出羽ト云ヒ、磐城、岩代、陸前、陸中、陸奥ノ五國ヲ陸

奥ト云ヘリ。

余ハ、今ヨリ凡ソ百餘年前、出羽ノ國鶴岡ニアリシト云フ、感ズベキ話ヲ汝等ニ聞カスベシ。其ノ頃ハ、天下オレナベテ饑饉ニ苦シミケルガ、陸奥國ハ中ニモ甚ダシクテ、死セル者ハ路ニ横ハリ、其ノ未ダ死セザル者ハ四方ニ散ジテ食ヲ求ム、目モ當ラレヌ有様ナリキ。

サルホドニ出羽ハ隣國ナルヲ以テ、食ヲ

乞フ者路ニ絶エザレバ、鶴岡ノ人々ハ皆力ヲ盡シテ之ヲ救ヒタルガ、其ノ中ニ、鈴木宇右衛門ト云フ善人アリケリ。

此ノ人サマデ富ミタル人ニハアラザリシガ、今諸人ノ難儀ヲ見ルニ忍ビズ、家財田畠悉ク賣却シテ之ヲ救ヘバ、其ノ妻モマタ之ガタメニ衣服諸道具ヲ賣却シテ、僅ニ新レキ衣服ニツヲ残セリ。サテ或日ソレヲモ賣リテ、其ノ費ニ充テント云フヲ、宇右衛

門止メテ婦人ハ殊ニ衣服ヲ愛スル者ナルニ、之ヲモ賣リテ人ヲ救ハント云フハ感ズベキコトナレドモ、サテハ他出セントキ不都合ナラント云ヒケレバ、妻ノ曰フヤウ好キ衣服アレバ、他出ノ



念起リ、他出ノ念起レバ、櫛簪ヲ惜ムノ念モ起ラン、今已ニ他出ノ念ヲ絶チタレバ、衣服モ櫛簪モ皆無用ナリ、此ノ價ヲ投ズルトキハ、ナホ許多ノ人ヲ救ヒ得ラルベシトテ、肯ハザリシトゾ。

第七課、前ノ續キ。

其ノ翌年ノ春ニ至リ、或日、十二三歳ノ女子、饑工疲レテ、門ニ立チテ、食ヲ乞フアリ。

此ノ地方ハ寒サ嚴シキ處ナルニ、當日ハ風雪殊ニ甚シク、綿入ヲ重子テサヘ堪ヘ難カリシニ、件ノ女子ハ敝レタル單衣唯一ツヲ着タリ。宇右衛門ノ妻之ヲ見テ、今年十二歳ナル娘ヲ呼ビテ、汝ハ綿入ニツヲ重子タリ、彼ノ女子ハ汝ト年ノ程多ク差ハジト見ユレバ、衣服ノ長モ程ヨカルベシ、今ヨリハ、日マシニ暖氣モ催スナレバ、汝ノ衣服一ツヲ脱ギテ、彼ニ與ヘヨト云ヒケルニ、娘ハ喜

ビテ母ノ言葉ニ從ヒ、ニツノ内、上ニ著タル
好キ方ヲ脱ギテ、其ノ憐ムベキ女子ニ與ヘ
ケレバ、夫婦ハ涙ヲ流シテ喜ビレトゾ。

其ノ頃ノ年號ヲ天明ト云フニヨリ、此ノ
饑饉ヲ稱シテ天明ノ饑饉ト云フ。鶴岡ハ
今モ羽前國ニテ繁華ナル一ノ都會ナリ。

第八課、職業。

人ノ職業ヲ營ムハ多ク貨幣ヲ得ムがタ

メナレドモ、其ノ用ヒ方ヲ知ラザレバ、何程
多ク貯フトモ、之ヲ富貴ノ人トハ稱スルユ
トヲ得ズ。

貨幣ヲ用フルニ三種ノ方法アリ。第一
ハ日用ノ品物ヲ求ムルナリ。第二ハ貯ヘ
置キテ、營業ノ資本トスルナリ。第三ハ之
ヲ以テ、人ノタメ、世ノタメニ益ヲナスナリ。
此ノ他ニ費スヲ無益ノ費トイフ。

日用ノ品物ハ缺クベカラザルモノ故、之

ヲ忘ル、モノハ無レト雖モ、後日ノ營業ノ
資本ハヤ、モスレバ貯ヘザルモノアリ。
資本ナケレバ、職業ヲ營ム能ハズ、職業ヲ營
マザレバ、安樂ニ生活ヲ遂グルコト能ハザ
ルベシ。又人ヲ救ヒ、或ハ世ノタメニ益ア
ル事ヲナスハ、最モ忘レヤスキ事ナレドモ、
又最モ貴クシテ、且ツ甚ダ愉快ナル用ヒ方
ナリ。

汝等成長レテ、職業ヲ營ミ、貨幣ヲ得バ、必
ズ常ニ此ノ三種ノ方法ヲ忘ルベカラズ、若
シ之ヲ忘ル、トキハ、終ニ富貴ノ人トナル
コトヲ得ザルベシ。

第九課、世界ノ形。

汝等ハ此ノ世界ノ形ヲ知ルカ。

廣キ野原ニ出デ、眺ムレバ、此ノ世界ハ
平ナルモノニ見ユレドモ、其ノ實ハ圓クシ
テ、殆ド橙ノ如キモノナリ、故ニ之ヲ地球ト

稱ス。球トハタマト云フコトナリ。

試ミニ海邊ノ小高キ處ニ登リテ、沖ヲ漕ギクル船ヲ眺メヨ。其ノ近ヅクニ從ヒテ、先ヅ見ユルモノハ檣ノ頂上ニテ、次ニ見ユルハ檣ナルベシ、而シテ船體ハ最モ後ニ見ユルナラシ。若シ地球ノ形が平ナラバ、最モ大ナル船體が先ニ見エテ、最モ小サキ檣ノ頂上ハ、後ニ見ユベキ道理ナラズヤ。
又試ミニ漕ギユク船ヲ眺メヨ。此ノ度

ハ全ク右ト反對ニテ、
船體先ヅ隱レテ、次ニ
檣ガ隱レ、其ノ頂上ハ
最モ後ニ隱ル、ナラ
ン。若シ地球ノ形が
平ナラバ、小サキモノ
先ヅ見エズナリテ、大
ナルモノハ後ニ隱ル
ベキ道理ナラズヤ。



右ノ外ニモ、地球ノ圓體ナリト云フ證據ハ多クアレドモ、今ハ唯其ノ一ツヲ話スベシ。汝等若シ或港ヲ出帆シテ、何處マデモ、其ノ方向ヲ變ヘズニ進ムト假定セバ、終ニハ何處ニ達スベシト思フヤ。其ノ船ハ、實ニ地球ヲ一周シテ、再ビ元ノ港ニ歸ルベシ。是モ地球ノ圓體ナル一ノ證據ナリ。

第十課 地球ノ表面。

地球ノ表面ハ陸ト水トヨリ成リ立チテ、水ノ大サハ陸ノ大サニ三倍セリ。

陸ヲ分チテ六大洲トシ、水ヲ分チテ五大洋トス。六大洲トハ、亞細亞、亞弗利加、歐羅巴、南亞、米利加、北亞米利加及ビ大洋洲。五大洋トハ、印度洋、大平洋、大西洋、北極洋、及ビ南極洋ナリ。

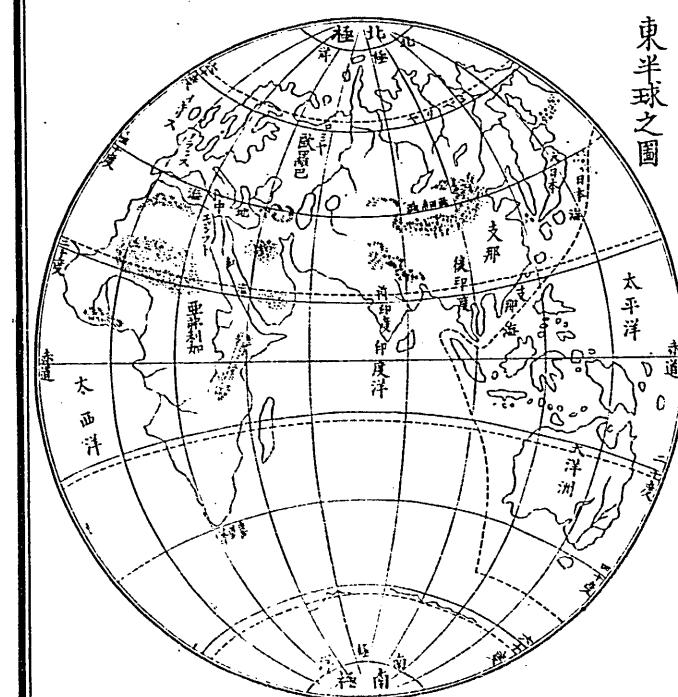
大洲ノ中ニハ許多ノ國々アリテ、其ノ中ニハ、殊ニ大ナルモアリ、甚ダ小サキモアリ、

開ケタルモアリ、野蠻ナルモアリ。

亞細亞ハ最モ

東半球之圖

廣キ大洲ニテ、其ノ中ニ支那、朝鮮
レベリヤ等ノ國々アリ。シベリ
ヤハ、ロシヤ國ノ領地ナリ。我が
日本モ亞細亞洲



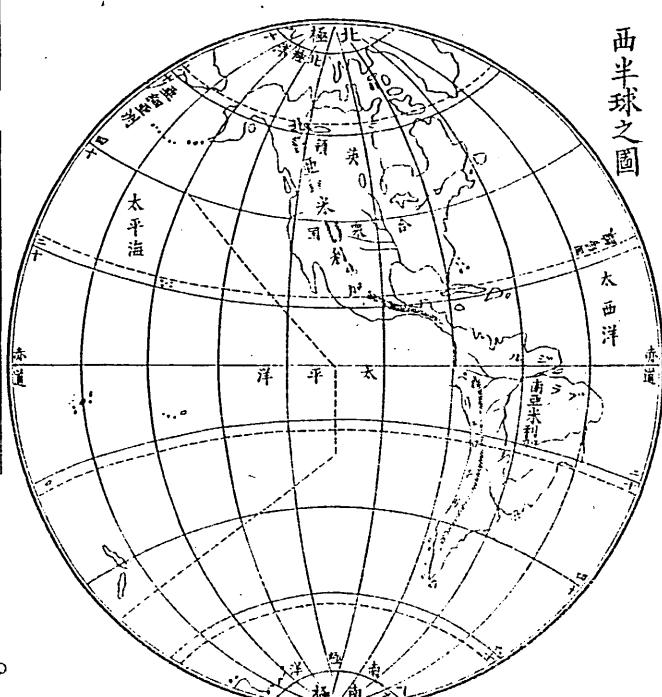
ノ中ナレドモ、大陸ヲ離レテ海中ニ立テル島國ナリ。

歐羅巴ハ亞細

亞ノ西ニ在リテ、
其ノ中ニハ、イギ

リス、フランス、ド

イツ、ロシヤ、イタリイ、オウストリヤ等アリ。



北亞米利加ハ亞細亞ノ東、大平洋ヲ隔テタル大洲ナリ。其ノ中ニテ、最モ名高キ國ヲ合衆國ト云フ。此ノ大洲ト歐羅巴トノ間ハ、大西洋ヲ以テ隔テタリ。

南亞米利加ハ北亞米利加ノ地續キニテ、ペリュウ、チリ、ブラジル等ノ諸國アリ。亞弗利加ハ歐羅巴ノ南ニアリ。此ノ大洲ニハ唯一ノエジプト國アルノミニテ、其ノ他ハ、多ク色黒キ野蠻人ノ村落ナリ。

大洋洲トハ、亞細亞ノ南方ニ在ル、アーヴストラリヤ及ビ其ノ他諸島ノ總稱ナレドモ、多クハ歐羅巴各國ノ領地ナリ。

第十一課、酒。

酒ノ人ヲ醉ハシムルハ何故ナルカ。コレハ其ノ中ニアルコホルト云フ水液ヲ含メルが故ナリ。

酒ニハ、麥酒、葡萄酒、焼酎、ブランデー等ア

リ。又林檎ニテ製シタルヲ林檎酒ト云フ。其ノ蜜柑ニテ製シタルヲ蜜柑酒ト云フ。其ノ他ニモ種々ノ種類アリ。是等ノ中、最モ多クアルコホルヲ含メルハ、焼酎、ブランデー等ナリ。

アルコホルヲ多ク腹中ニ入ル、トキハ、心ヲ昏マシ、行ヒヲ亂シテ、平生靜カナル人モ故ナキニ爭ヒヲ起シテ、人ノ怒リヲ求メ、其ノ甚シキハ、死人ノ如クニ醉ヒ倒レテ終

ニハ生命ヲモ失フコトアリ。
又平生多ク酒ヲ飲ムモノハ、身體疲れ、精神衰ヘテ、何事ニモ勉強スルコト能ハズ。
故ニ其ノ家常ニ貪シクシテ、生涯幸福ヲ得ルコトナシ。然レドモ、大酒ノ人モ、其ノ初メハ唯僅ニ一杯或ハ數杯ノ酒ヲ飲ミタルニ過ギザリシガ、愈飲ムニ從ヒテ、愈多量ヲ用フルニ至リタルナリ。サレバ、斯ル大酒ノ人モ、其ノ初メヲサヘ慎シマバ、斯ル不幸

ノ人ニハナラザルベシ。アヽ、酒ハ決シテ用フマジキモノナリ。汝等ハシカ思ハザルカ。

第十二課、山中ノ湖水。

是ハ山中ノ湖水ナリ。許多ノ水鳥ハ浮キツ潛リツ、樂シゲニ泳ギ遊ベリ。イカニ物靜カナル景色ナラズヤ。

汝等今ヲ何ノ時候ナリト思フカ。見ヨ、

木々ノ梢ハ綠濃カニ
シテ、湖ノ岸ニハ様々
ノ草生ヒ茂レリ。カ
カレバ、今ハ夏ノ時候
ナルベシ。

汝等ハ斯ル山中ノ
湖水ニモ、人ノ到ルコ
トアリト思フヤ。彼
方ノ岸ニ繫ギタル一



艘ノ釣舟アレバ、折々來リテ、釣スル人ノアルナルベシ。

釣ハ樂シキ遊びナレドモ、釣リタル魚ヲ美ブハ宜シキコトニアラズ。スベテ動物ヲバ、如何ホド小サキ蟲ナリトモ、徒ニ苦シムルコトアルベカラズ。彼等ハ人ノ如クニ物イハザレドモ、其ノ苦シミト樂シミトハ、我等ト異ナル所ナカルベシ。

第十三課 美ハシキ蟲。

兄ハ弟ヲ呼ビテ、珍シキ物ヲ見セントテ、顯微鏡ヲ見セタリ。顯微鏡トハ、小サキモノヲ大キク見スルメガ子ナリ。

兄曰ク「注意シテ見ヨ、此ノ動物ハ、頭ヨリ足ニ至ルマデ、黒キハ墨ノ如ク、白キハ銀ノ如ク、其ノ光澤極メテ美ハシ。頭ニハニツノ眼アリテ、眼ノ周リニハ白銀ノ毛ヲ生ジ、胴ハニツニ分レテ、其ノ接スル所ハ互ニ相

重リ、總身ニ羽衣ヲ着シテ金襴ノ裝ヒヲ飾レリ。如何ナル富貴ノ人ノ衣服モ之ニハ及バザルベシ。

第八兄ノ言葉ヲ聞キツゝ、餘念ナク眺ムレドモ飽キタラズ是ハ如何ナル動物ナルヤ、其ノ名ヲ聞カセ給ヘト云フニ、兄ハ顯微鏡ノ内ヨリ之ヲ取り出シテ、其ノ本體ヲ見スレバ、思ヒモ寄ラズ、唯一足ノ蠅ニテゾアリケル。

第十四課、空氣。

地球ノ周圍ニハ、空氣トイフモノアリ。其ノ厚サ二十餘里ノ間ニ充滿シテ、如何ナル小サキ所ニテモ、隙サヘアレバ入ラザル所ナシ。其ノ色極メテ淡キガ故ニ、目ニハ見エザレドモ、多ク重ルトキハ青色ヲアラハス。

汝等空氣ハ何ノ用ヲナスモノナルカヲ知レリヤ。我等ノ呼吸スルハ此ノ空氣ナ

リ。鳥獸、草木、魚類等モ亦之ヲ呼吸セリ。
故ニ空氣ナキトキハ、我等モ鳥獸、魚類等モ
生活スルコト能ハズ、草木モ皆悉ク枯レ果
ツベシ。

空氣ノ流レ動クトキハ、塵ヲ捲キ、砂ヲ飛
シ、其ノ甚シキハ、木ヲ拔キ、家ヲ倒スコトア
リ。之ヲ風トイフ。

風ハ此ノ如ク害ヲナスモノナレドモ、亦
其ノ用トイヘバ、處々ノ空氣ヲ入レ替ヘテ

其ノ毒氣ヲ拂ヒ、又ハ草木ノ實ヲ飛シテ、處
々ニ其ノ芽ヲ生ゼシムル等ノ利アリ。又
夏日ノ炎天ニ、涼風袂ヲ吹キ天玉ナス汗ヲ
拭ヒ去ルノ快キハ、汝等ノ能ク知レル所ナ
ラン。

第十五課、虹。

汝等ハ虹ニ幾種ノ色ノ現ハル、力ヲ知
レリヤ。又其ノ各種ノ色ヲ指シ得ルカ。

虹ニハ七種ノ色アリ。第一ハ紫色、第二
ハ紺色、第三ハ青色ニテ、次ハ緑色、次ハ黃色、
其次ハ柑色赤色ナリ。

見ヨ、少シク雨フレドモ、日光ハ雲ノ夕エ
マヨリ林ノ梢ヲ照シテ、其ノ景色甚ダ美麗
ナリ。汝等、太陽ハ虹ノ何レノ方角ニ在リ
ト思フヤ。又、今ハ如何ナル時刻ナリト思
フヤ。

虹ハ太陽ノ光ノ水滴ニ映ジテ現ハル

モノナレバ、太陽西ニ
在ルトキハ東方ニ現
ハレ、東ニ在ルトキハ
西方ニ現ハレ、又、太陽
高ケレバ低ク地上ニ
接シテ現ハレ、太陽低
ケレバ高ク空中ニ現
ハル。サレバ、今太陽
ハ虹ノ反對ノ方角ニ



アルナルベシ。又、此ノ虹ハ高ク空中ニ現
ハレタレバ、今ノ時刻ハ朝若クハタルベ
シ。ステ、虹ハ太陽ト正シク相對シテ現
ハル、モノナリ。

第十六課、水。

水モ空氣ト同ジク、動物植物ノ生活ニ缺
クベカラザル要品ナリ。我等ノ飲物ハ一
トシテ水ヨリ成ラザルハナ久、我等ノ食物

ハ一トシテ水ヲ含マザルモノナ久、我等ノ
身體モ殆ド其ノ半ハ水ヨリ成レリ。

水ハ靜力ナルトキハ其ノ表面平ナレド
モ、動クトキハ種々様々ノ形ヲナシテ、此ノ
世界ヲ横行セリ。例ヘバ、緩ク流レテ川ト
ナレバ、或ハ岩石ノ下ヲ潛リ、或ハ田畠ノ間
ヲ回リテ人ヲ渡シ、荷物ヲ運ビ、或ハ穀物ヲ
潤セリ。又、急ニ流レテ瀧トナレバ、絶壁ニ
碎ケテ珠ト飛ビ、霧ト散ジテ、萬雷ノ落ツル

が如キ響キヲナセリ。

又或ハ閑靜ナル湖水トナリテ、水鳥ヲ棲マセ、或ハ渺々タル大洋トナリテ、浪ヲ揚ゲ岩ヲ衝キ、巨大ノ船ヲ漂ハセリ。

我が國ニテ川ノ大ナルハ、北海道ノ石狩川ヲ第一トス。其ノ次ハ、信濃ヨリ出デ、越後ノ海ニ入ル信濃川ナリ。其ノ他ハ、伊勢ノ海ニ入ル木曾川、常陸ノ海ニ入ル利根川、又陸中ノ北上川、岩代ヲ流ル、逢隈川、遠

江ノ天龍川、羽前ノ最上川、四國ニハ吉野川、九州ニテハ筑後川等皆有名ノ大川ナリ。

第十七課 雪。

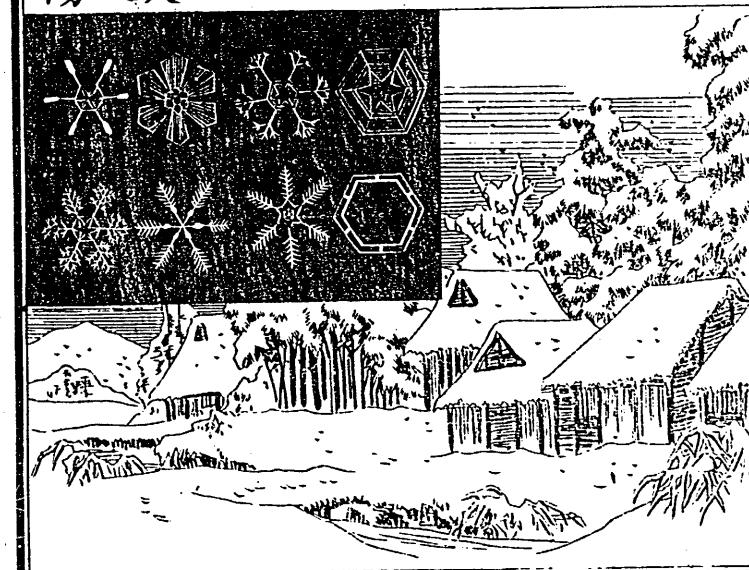
此ノ圖ハ冬日ノ景色ナリ。見ヨ、木葉盡ク脱レテ、白雪地ヲ埋メタリ。

汝等ハ雪ノ形ヲ知レリヤ。雪ノ形ハ盡ク六角ナレドモ、其ノ中ニ又様々ノ組ミ立テアリテ、甚ダ美ハシキモノナリ。

此ノ美ハレキ六角
ノ白キ花ハ何處ヨリ
來リタルヤ。又之ヲ
製造シタルハ何者ナ
ルゾ。余ハ今汝等ニ
其ノ由來ヲ詰サズル
ベカラズ。

汝等ハ土瓶或ハ鐵
瓶等ヨリ立チ騰ル、湯

氣ヲ見タルコトアラン。太陽ハ毎日、土瓶
或ハ鐵瓶ノ下ナル火ノ如ク、上ヨリ海陸ノ
水ヲ熱シテ、湯氣トナシテ空中ニ立チ騰ラ
シム。サテ其ノ湯氣空中ニ騰リテ、冷ユレ
バ雲ト爲リ、又甚シキ寒サニ遇ヘバ急ニ凍
リテ地上ニ降ル、是レ即チ雪ナリ。サレバ
雪ハ何處ヨリ來タルモノナリヤ、又何者ノ
製造スルモノナリヤ、今ハ汝等之ヲ答ヘザ
ルベカラズ。



第十八課、蒸發氣。

蒸發氣ハ熱ヲ受ケテ立チ騰ル水氣ナレトモ、湯氣ノ如ク目ニ見ユルモノニハアラズ。其ノ騰ルトキ、モヤ々々トレテ雲ノ如クニ見ユルハ、已ニ少シク冷エテ凝リタルナリ。故ニ蒸發氣ハ目ニコソ見エザレドモ、常ニ我等ノ周圍ニ充滿セル、空氣ノ中ニアルモノナリ。

此ノ蒸發氣ハ、唯雲ト爲リ、又雪ト爲ルノ

ミナラズ、霧ト爲リテハ、夏ノ朝ノ烈シキ日光ヲ遮リ、霞ト爲リテハ、春ノ夕ノ山ノ麓ヲ粧ヘリ。然レドモ、其ノ實ハ、孰レモ雲ト同じキ物ナリ。

雲ハ又雪ト爲ラザル迄ニ、寒サニ遇ヒテ冷ユルトキハ、無數ノ水珠ト爲リテ降ルコトアリ、之ヲ雨ト云フ。霰ハ又雲ノ雨ト爲リシ後ニ凍リタルモノナリ。

地面ニ近キ蒸發氣モ、冷氣ニ遇ヘバ、雨ノ

如クニ水珠ト爲リテ、草木ノ葉ニ掛リ、我等
ガ衣服ノ裾ヲ濡スコトアリ。之ヲ露ト云フ。
露又凍レバ霜ト爲ル。霜ハ、冬ノ朝ニ於テ、
雪ノ如クニ白ク地面ヲ掩フコトアリ。

第十九課 手紙。

拝啓。唯今松本君其の他數名來訪
致され、今晚より讀書會お催し。宿舎お
渡りあり。然ても、貴君する古入會
を終る。

お駆け第一回の讀みは佐々木、古都會如何
よ直す哉。夜暮支えなく後まづ、
六時以より拙宅へ造入系下され度也。
糸綱毛直因よ掛り申述ぶべく。是
を終る。

十二月二日。

中村孝龍。

加藤忠三助様。

お見仕い。今晚より讀書會古催

よ付、小生みも集會仕るべき者有り難くあり。叢長の時弟、別又差支も之なく仕官、作せよ後ひ出席仕るべくい。右私りあへず、店直よりまでや進ドレ、以上。

十二自テ。

加藤忠三助。

中村孝範様。

小簡易新讀本卷の五

終り。

明治二十一年二月二十日出版

自卷五
至卷六

明治二十一年六月一日訂正再版

明治二十一年五月三十日印刷

定價金七錢

編者

戸城傳七郎

福島縣士族

本郷區真砂町二十二番地

牧野善兵衛

東京府平民
日本橋區通四丁目七番地

發行兼
印刷者



